

令和5年2月24日  
国土交通省関東地方整備局  
千葉港湾事務所  
千葉県県土整備部港湾課

## 「千葉港海岸船橋地区 直轄海岸事業着工式典」開催

今般、千葉港海岸船橋地区直轄海岸事業の着工に伴い、着工式典を開催する運びとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

日時：令和5年3月4日（土）10時30分～11時30分

会場：船橋市浜町公民館

千葉県船橋市浜町 2-1-15

主催：国土交通省関東地方整備局、千葉県

次第：（1）主催者挨拶

（2）来賓祝辞、紹介

（3）事業概要説明

（4）セレモニー 等

※会場の都合により一般の方のご来場はできませんので、予めご了承ください。

※着工式典の取材をご希望される報道関係者の方は、令和5年3月1日（水）15時までに別添の取材申込書にてメールでお申し込み下さい。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、物流専門紙、千葉県政記者会、千葉民間放送テレビ記者クラブ、建設専門紙

<問い合わせ先>

・関東地方整備局 千葉港湾事務所

電話：043-243-9172（代表） メール：chiba-i83ab@mlit.go.jp

・副所長 中村 健 総務課長 黒木 真也

千葉県県土整備部 港湾課

電話：043-223-3858 FAX：043-227-0928

・副課長 加藤 剛

ちばこうかいがんちよつかつかいがんぼぜんしせつせいびじぎょう  
千葉港海岸直轄海岸保全施設整備事業

令和4年度新規事業

令和4年度事業費:5.1億円  
【千葉県】直轄

事業の概要

千葉港海岸船橋地区の背後には、中核市として日本最大の人口(64.5万人)を有する船橋市の中心部を控え、ゼロメートル地帯に船橋市役所や消防署等の地域中枢機能が集積しています。また、JR線、国道等、千葉や成田空港と都心を結節する重要交通網が存在するとともに、住宅地が密集し、産業・商業施設も多数立地しています。

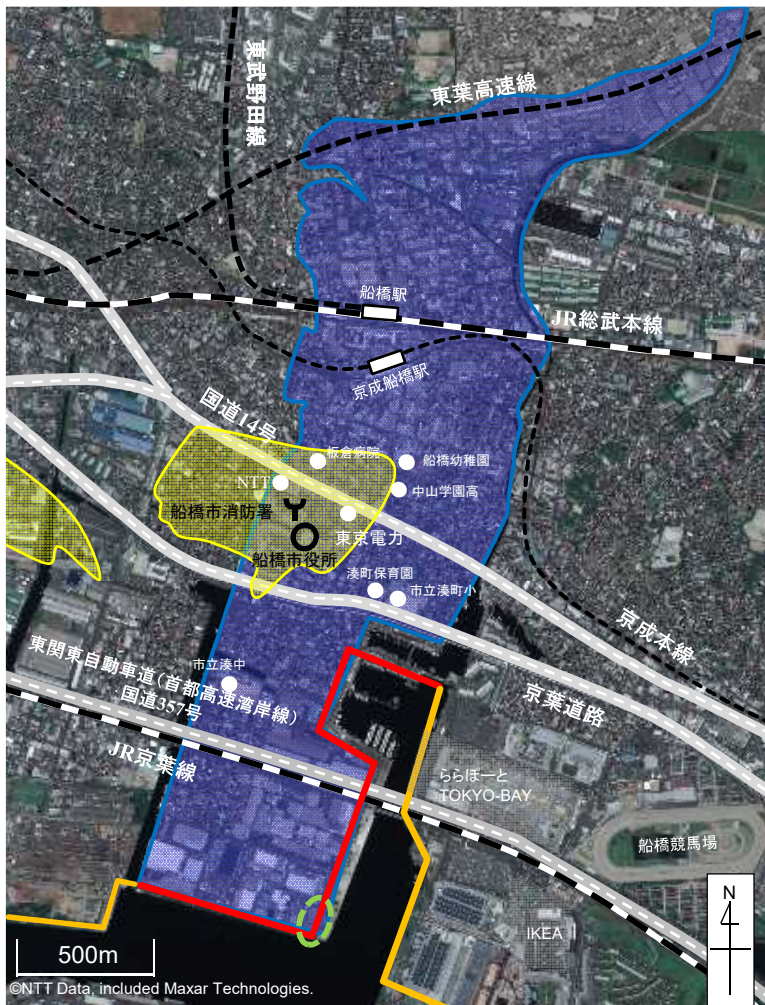
高潮・波浪や発生頻度の高い津波等が発生した場合、現状においては、天端高の不足や耐震性の不足、既設堤防の老朽化により大規模な浸水が発生する可能性があるため、機能確保のため整備を行います。

令和4年度予定

- 胸壁の一部の改良を実施する予定です。
- 次年度以降に着手する海岸保全施設の調査・設計を実施する予定です。

事業の効果

護岸・胸壁や水門・排水機場を整備することで、海岸保全施設の防護機能が確保され、大規模災害発生時における「地域住民の生命・財産の防護」及び「企業活動の維持」が可能となります。



凡例

- 直轄事業対象区間
- その他の区間
- 防護区域
- ゼロメートル地帯
- R4年度整備箇所

## 千葉港海岸船橋地区 直轄海岸事業着工式典

## 取材申込書

国土交通省 関東地方整備局 千葉港湾事務所 総務課 行

メール：chiba-i83ab@mlit.go.jp

※ 記載漏れの無いようお願いいたします。

申込期限：令和5年3月1日(水)15時必着

氏名	
TEL (代表者の携帯番号をご記入ください)	
FAX	
E-mail	
所属記者クラブ	
報道機関名	

取材方法	<input type="checkbox"/> 写真撮影 <input type="checkbox"/> ビデオ撮影 <input type="checkbox"/> その他
媒体	<input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 雑誌 <input type="checkbox"/> その他

## 【個人情報の御記入にあたって】

- ご記入いただきました個人情報は、今回の取材に関する管理、ご連絡のみに利用させていただきます。
- 本申込書への個人情報の記入に関しましては、同意いただいた場合にのみご記入をお願いします。

[問い合わせ先]

国土交通省 関東地方整備局 千葉港湾事務所

副所長 中村 健      総務課長 黒木 真也

(電話)043-243-9172